

# 平成26年度後期 情報検定

<実施 平成26年12月14日（日）>

## 3級

(説明時間 10:00~10:10)

(試験時間 10:10~10:50)

- ・試験問題は試験開始の合図があるまで開かないでください。
- ・解答用紙（マークシート）への必要事項の記入は、試験開始の合図と同時に行いますので、それまで伏せておいてください。
- ・試験開始の合図の後、次のページを開いてください。＜受験上の注意＞が記載されています。必ず目を通してから解答を始めてください。
- ・試験問題は、すべてマークシート方式です。正解と思われるものを1つ選び、解答欄の○をHBの黒鉛筆でぬりつぶしてください。2つ以上ぬりつぶすと、不正解になります。
- ・辞書、参考書類の使用および筆記用具の貸し借りは一切禁止です。
- ・電卓の使用が認められます。ただし、下記の機種については使用が認められません。

### <使用を認めない電卓>

1. 電池式（太陽電池を含む）以外の電卓
2. 文字表示領域が複数行ある電卓（計算状態表示の一行は含まない）
3. プログラムを組み込む機能がある電卓
4. 電卓が主たる機能ではないもの
  - \* パソコン（電子メール専用機等を含む）、携帯電話（PHS）、電子手帳、電子メモ、電子辞書、翻訳機能付き電卓、音声応答のある電卓、電卓付腕時計等
5. その他試験監督者が不適切と認めるもの

## ＜受験上の注意＞

1. この試験問題は9ページあります。ページ数を確認してください。  
乱丁等がある場合は、手をあげて試験監督者に合図してください。  
※問題を読みやすくするために空白ページを設けている場合があります。
2. 解答用紙（マークシート）に、受験者氏名・受験番号を記入し、受験番号下欄の数字をぬりつぶしてください。正しく記入されていない場合は、採点されませんので十分注意してください。
3. 試験問題についての質問には、一切答えられません。自分で判断して解答してください。
4. 試験中の筆記用具の貸し借りは一切禁止します。筆記用具が破損等により使用不能となった場合は、手をあげて試験監督者に合図してください。
5. 試験を開始してから30分以内は途中退出できません。30分経過後退出する場合は、もう一度、受験番号・マーク・氏名が記載されているか確認して退出してください。なお、試験終了5分前の合図以降は退出できません。試験問題は各自お持ち帰りください。
6. 試験後にお知らせする合否結果（合否通知）、および合格者に交付する「合格証・認定証」はすべて、Webページ（PC、モバイル）での認証によるデジタル「合否通知」、デジタル「合格証・認定証」で行います。
  - ①団体宛には合否結果一覧ほか、試験結果資料一式を送付します。
  - ②合否等の結果についての電話・手紙等でのお問い合わせには、一切応じられませんので、ご了承ください。

問題 1 次の問題解決に関する記述で、正しいものには「ア」、誤っているものには「イ」を答えよ。

- (1) アンケート調査の質問は、回答率を上げるために、選択式などで回答しやすくした。
- (2) インタビューの対象者には、事前に質問内容を知らせておく。
- (3) ブレインストーミングでは、テーマからはずれたり目的と違ったりした意見は無視する。
- (4) ブレインストーミングでは、他人と自分のアイデアを結合させて、自分の意見として発言してもよい。
- (5) ブレインストーミングで、自分と対立する意見を言われたので、批判した。
- (6) 50名の参加者によるバズセッションで、グループ分けはせずに参加者全員で1つのテーマについて討議した。
- (7) バズセッションで、6人ずつの小グループ分け、グループごとに異なるテーマを討議させ、最後に各グループのリーダーに発表させた。



問題3 次のインターネットで利用されるサーバに関する記述を読み、関係の深い字句を解答群から選べ。

- (1) 端末からの要求に応じて IP アドレスを自動的に割り当てる。
- (2) Web ブラウザなどからの要求に応じて HTML 文書などを送信する。
- (3) インターネットのドメイン名と IP アドレスの変換を行う。
- (4) インターネットなどのネットワークで、ファイルの送受信を行う。
- (5) ワードプロソフトや表計算ソフトなどで作成された文書などをネットワーク上で共有し、管理する。
- (6) インターネットで映像や音声などを配信する。クライアントは、データを受信しながら再生ができる。
- (7) 大量のデータを蓄積しておき、SQL などを用いたクライアントからの要求に対してデータを操作し、処理結果を返す。

解答群

- |               |              |
|---------------|--------------|
| ア. DHCP サーバ   | イ. DNS サーバ   |
| ウ. FTP サーバ    | エ. Web サーバ   |
| オ. ストリーミングサーバ | カ. データベースサーバ |
| キ. ファイルサーバ    | ク. プロキシサーバ   |

問題4 次の電子メールに関する各設問に答えよ。

<設問1> 次の電子メールの設定に関する記述中の□□□□に入れるべき適切な字句を解答群から選べ。

電子メールを送信したり、受信したりする場合、□□□□(1)ソフトを利用する。

電子メールを利用するためには、□□□□(2)と契約し、メールの送受信に必要な情報を提供してもらう。提供してもらう情報は、メールサーバを利用する権利であるメールアカウント、電子メールの宛先であるメールアドレス、送信するために利用する□□□□(3)サーバ、受信するために利用する□□□□(4)サーバなどである。

(1) の解答群

ア. 電子メール                      イ. プレゼンテーション                      ウ. マルチメディア

(2) ~ (4) の解答群

ア. FTP                                  イ. ISP                                  ウ. POP3  
エ. SMTP                                オ. SNMP                                カ. URL

<設問2> 次の電子メールの送信に関する記述中の□□□□に入れるべき適切な字句を解答群から選べ。

新規メールを作成する場合、新規作成画面を表示し、宛先 (TO) , 件名, 本文を入力する。

複数の人に同じ電子メールを送信するときに、□□□□(5)欄に相手の電子メールアドレスを設定すると、受信者にお互いの電子メールアドレスが知られてしまう。受信者に互いの電子メールアドレスを知られないようにするためには□□□□(6)欄を使用する。

また、あらかじめ□□□□(7)を設定しておくと、電子メール作成時、簡単に本文に挿入できる。□□□□(7)には、会社名、部署、名前、メールアドレスなどを記入することが多い。

(5) , (6) の解答群

ア. BCC                                  イ. BCC か CC  
ウ. BCC か TO                        エ. TO か CC

(7) の解答群

ア. アドレス                            イ. 添付ファイル                            ウ. シグネチャ

問題を読みやすくするために、  
このページは空白にしてあります。

問題5 次のワープロソフトの利用に関する記述を読み、設問に答えよ。

ジェイビー販売株式会社の高橋さんは、会社の設立一周年記念パーティの案内状を作成した。

1行		平成XX年○月□日
2行	お得意様各位	
3行		ジェイビー販売株式会社
4行		代表取締役 鈴木 修
5行		
6行	設立一周年記念パーティのご案内	
7行		
8行	拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のお引立	
9行	を賜り、厚く御礼申し上げます。	
10行	さて、弊社におきましては、設立から無事に一年が経過いたしました。こう	
11行	して無事に一周年が迎えられましたのは、ひとえにお得意様のおかげと深く感	
12行	謝しております。	
13行	つきましては、下記のとおり設立一周年記念パーティを開催したいと思いま	
14行	すので、万事お繰り合わせの上、ご参加賜りますようお願い申し上げます。	
15行		敬具
16行		
17行		記
18行	1. 日時	平成XX年△月○日 午後7時より
19行	2. 場所	東京都渋谷区 Jホテル
20行	3. 担当	総務部 高橋 剛
21行		以上

<設問> 案内状を作成する手順に関する次の記述中の□□□□に入れるべき適切な字句を解答群から選べ。

まず□(1)□を行い、用紙サイズや余白、文書全体のフォントサイズを設定した。文書のフォントサイズは11ポイントにした。

文章を入力後、6行はタイトルを目立たせるためにフォントサイズを□(2)□ポイントに変更し、17行の「記」とともに□(3)□にした。

1, 3, 4, 15, 21行は□(4)□にした。

18~20行は、左側に余白を入れている。これを□(5)□と呼ぶ。□(5)□のために空白文字を利用することがあるが、フォントの関係で綺麗に揃わない場合があるので、空白文字の代わりに□(6)□文字を使うこともある。

しかし、複数行にまたがる文章になってしまうと文字が左端に折り返してしまうの

で、綺麗に字下げをすることができない。この場合は、ワープロソフトの **(5)** 設定機能を利用する。

文書の入力を終えて印刷したところ、文章が用紙の上に寄ってしまった。そこで、バランスよく1ページに収めるため、1ページ内の **(7)** を減らした。この方法の他に、行間を **(8)** 方法もある。

**(1) , (3) , (4) の解答群**

- |           |          |         |
|-----------|----------|---------|
| ア. タブ設定   | イ. ページ設定 | ウ. 段落設定 |
| エ. 均等割り付け | オ. 中央揃え  | カ. 右揃え  |

**(2) の解答群**

- |      |       |       |
|------|-------|-------|
| ア. 8 | イ. 11 | ウ. 14 |
|------|-------|-------|

**(5) の解答群**

- |          |         |        |
|----------|---------|--------|
| ア. インデント | イ. グリッド | ウ. 段組み |
|----------|---------|--------|

**(6) の解答群**

- |          |       |       |
|----------|-------|-------|
| ア. エスケープ | イ. タブ | ウ. 改行 |
|----------|-------|-------|

**(7) の解答群**

- |       |        |        |
|-------|--------|--------|
| ア. 行数 | イ. 文字数 | ウ. 段落数 |
|-------|--------|--------|

**(8) の解答群**

- |        |          |        |
|--------|----------|--------|
| ア. 狭める | イ. 半分にする | ウ. 広げる |
|--------|----------|--------|

問題6 次の社会におけるコンピュータシステムに関する記述を読み、関係の深い字句を解答群から選べ。

- (1) インターネットの普及により発展した取引の形態。その形態により、企業対企業のBtoB、オンラインショッピングに代表される企業対個人のBtoC、インターネットオークションに代表される個人対個人のCtoCに分けられる。
- (2) 銀行などの金融システムで利用される。タッチパネルを利用することにより、簡単な操作で、預金の引き出しや預け入れ、口座振替などができる。
- (3) 様々なデータを格納した数ミリメートル角程度のチップと、データを送受信するためのアンテナを内蔵している。これが付けられた物品の商品情報や生産情報などを効果的かつ自動的に管理することができる。
- (4) 店舗で買い物をする際に、銀行のキャッシュカードで即時支払いが行える。専用の端末にカードを挿入し暗証番号を入力すると、銀行口座から代金を引き落として決済を行うことができる。原則として預金残高の範囲内で使用できる。
- (5) コンビニエンスストアでのチケット発券や、病院の受付などで使用されているタッチパネルで入力する情報端末。
- (6) ICカードやパソコン、携帯電話などに、あらかじめ現金や預金と引き換えにチャージを記録しておき、ネットワーク上で通常の通貨と同じように利用できる。
- (7) 投票する行為を電子化した方式のこと。一部の自治体では、投票所で電子機器のタッチパネルや押しボタンで投票する方法によって、選挙の投票を行っている。

(1) ~ (3) の解答群

- |           |            |          |
|-----------|------------|----------|
| ア. ATM    | イ. POS     | ウ. SOHO  |
| エ. e-コマース | オ. e-ラーニング | カ. IC タグ |

(4) ~ (7) の解答群

- |           |            |             |
|-----------|------------|-------------|
| ア. キオスク端末 | イ. デビットカード | ウ. 電子申請     |
| エ. 電子投票   | オ. 電子マネー   | カ. バーチャルモール |

問題7 次の情報モラルに関する記述で、適切なものには「ア」、不適切なものには「イ」と答えよ。

- (1) 友達とのキャンプの写真を SNS に投稿したが、参加したことを他の人に知られたくないので消して欲しいと言われた。仕事が忙しかったので、削除したのは 10 日後になった。
- (2) ある掲示板で、A さんの住所を教えてほしいという書き込みがあったので、A さんの住所を知っている B さんは、A さんに知らせずに書き込んだ。
- (3) フィルタリングソフトを利用すれば、子どもには見せたくない有害情報サイトにアクセスすることを必ず制限できる。
- (4) 回線速度もサーバの容量も大幅に強化された現在は、どれだけ大きな容量のファイルでも、メールに添付して送ることができる。
- (5) 台風による被害の支援を募集している電子メールが届き、できるだけ多くの人への転送を勧めていた。しかし、チェーンメールかもしれないので転送をしなかった。
- (6) 未承諾広告※と件名に付いた電子メールが送られてきたが、今後このようなメールを受け取りたくないで、プロバイダの Web サイトから受信拒否の設定をした。

